

節分の日

今年の節分は 124 年ぶりの 2 月 2 日だったとか・・・中海こども園でも豆まき会が行われました。毎年、鬼が怖くて豆まき会が近づくとつれ、お休みしたいという子が出てくるくらい子どもにとっては怖～い日となっているようです。ただ、子ども達意にとって怖い日になっていいものか・・・鬼は怖いものだけど子どもたちにとって怖すぎるのはどうか！毎年、先生たちは今年の豆まき会はどのようにしたらよいかを考えています。今年は、子どもたちとたくさん相談して進めていきました。

あおぞらさんは、鬼が来ないようにしよう！来てもみんなだ力を合わせてやっつけようということになり、まずは鬼が嫌いだらうと予想し、豆を炒って豆のにおいをこども園にいっぱいにして鬼が入ってこないようにしようということになり。豆を炒りました。

田尾陽さんは、鬼の嫌いなものをみんなで考え、玄関に置いたり、飾ったりしました。鬼滅の刃にも出てきた、藤の花もつくりました。仕掛けも作り、鬼が入ってきたときに仕掛けにかかり、入れないようにしたりと工夫をしていました。

だいちは、自分たちが鬼になるんだと、鬼のパンツを作りパンツをはいて、お面も作り鬼になりきり、鬼退治？！

ひかりさんとゆめさんは先生と一緒にかわいい鬼の面をつくりました。今でもお気に入りの子がいてかぶって当園している子もいます。

でもやっぱり鬼が来たら、怖くて涙する子もいました。最後に福の神も登場しました。

ことにの豆まき会はまた違った感じで子どもたちの心に残ったかな～。